

## ICT 活用による業務の効率化

中核校	倶知安町立倶知安中学校	指定校	倶知安町立倶知安小学校 倶知安町立北陽小学校
-----	-------------	-----	---------------------------

### 実践前の状況

- ・学校評価・授業評価等の各種アンケートを一部紙で行うなど、ICT 活用による業務の効率化に向けた取組に学校間で差が生じていた。

### 実践の概要

端末等を活用したペーパーレス化

- ・保護者や児童生徒への各種アンケートは、児童生徒の端末の持ち帰りを日常化する取組と並行し、PC やタブレット、モバイル端末等による回答に切り替えを図った。
- ・自動集計された授業評価アンケート等の検証は、研修の時間に端末を持ち込み、ペーパーレスで行うよう改善した。
- ・職員のスケジュールの共有は、C4th を利用して端末上で行うよう改善した。

安心メールやホームページの積極的な活用

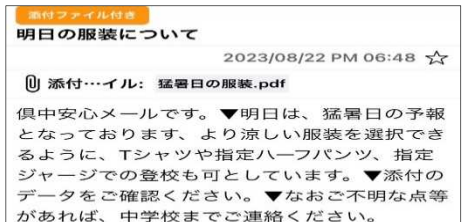
- ・安心メールは、緊急時のみならず、普段から重要な連絡の際に文書を添付して活用を図るようにした。また、ホームページには、学校の取組が分かりやすいように、学校便りや行事予定を随時掲載した。

町教育委員会を交えて業務効率化に向けた協議

- ・町内の事務職員で ICT 活用による出勤簿・年休処理等について交流した内容を、教頭会や教育委員会と協議し、業務の効率化を目指した。



【研修：端末内のデータを検証・分析している様子】



【安心メールの活用】



【町教委・教頭・事務職員の打合せ】

### 実践の充実に向けた取組の工夫

#### 〔校長の取組〕

- ・校長自ら意識改革を行い、授業以外でも ICT を活用して業務の効率化を目指せるように、校長室便り等で働き方改革の促進を図った。

#### 〔事務職員及び専科教員の取組〕

- ・事務職員については、クラウド上で各学校の備品情報を共有し、廃棄予定だった備品を他校が有効活用するなど、町内での有効活用の取組につなげた。
- ・専科教員については、クラウド上にある他校の情報を参照しながら授業づくりを行った。

### 成果（ ）と今後の課題（ ）

端末の持ち帰りが日常化したことにより、クラウド上で自動集計された各種アンケート等の分析を端末で共同編集して行うことができた。

〔学校評価（職員）の「学校は働き方改革に取り組んでいる」の項目において、肯定的な評価が増加した。（R4：60% R5：79.2%）〕

ICT の活用については全職員が意識して取り組んでいるが、業務の効率化を目指した取組の内容や効果の検証の方法については、今後さらに検討する必要がある。